



「令和7年のニュースを通して考えたこと」

副校長

令和7年も残すところ1か月になりました。今年も日本国内、そしてハ小でも様々なニュースがありました。4月から10月までは大阪・関西万博が開催され、持続可能な社会の在り方や多様性等について考える機会となりました。ハ小では、万博にちなんでバイキング給食のメニューにフランス料理「パピヨット」、デンマーク料理「エーブルケイ」等、各国の珍しい料理が登場し、子どもたちがおいしくいただきました。9月には国立競技場で世界陸上が開催され、世界のトップアスリートたちによって熱戦が繰り広げられました。ハ小では、世界陸上財団から都内の全小学校に配られた「陸上バトン」を使用して、体育の時間にリレーの練習に励んだ学級もありました。また、今年は戦後80年という節目の年ということで、10月の道徳授業地区公開講座では平和講話を行いました。登壇された講師の先生は広島県で生まれ育ち、広島の合奏団で合唱曲「折り鶴の飛ぶ日」を歌ったご経験を交え、原爆の恐ろしさと平和の尊さを伝えてくださいました。

さて、今年の大きなニュースの一つに、日本人のノーベル賞受賞が挙げられると思います。ノーベル生理学・医学賞受賞した大阪大学の坂口志文特任教授、そして化学賞の京都大学の北川進特別教授です。報道等でご存じの通り、坂口教授は体を守る仕組み「免疫」の暴走にブレーキをかける「制御性T細胞」を発見したことが評価されました。また北川教授は、「金属有機構造体」と呼ばれる気体を吸着する新素材を開発し、その有用性を示したことが評価されました。

当然のことながら私にとって、お二人の研究内容は、まったく理解の及ばぬ世界です。しかし、ノーベル賞受賞について報道した新聞を読んでいて、私がとても共感した話題がありました。それは、お二人の「好きな言葉」についてです。坂口教授の好きな言葉は「運鈍根」という言葉だそうです。これは幸運、鈍重、根気を意味します。この言葉は、近江商人の言葉とも伝えられ、「利口ぶって運を逃すのではなく、鈍さの中に根気強く粘ることで運を引き寄せる」ことを表します。また北川教授の好きな言葉は「無用の用」だそうです。これは「役に立たないように見えるものでも、実は重要な役割を果たす」という中国の思想家・莊子の言葉と言われます。お二人とも研究が独創的であったため、評価されなかった時期があったそうです。しかし、すぐには結果の出ない研究をあきらめることなく、実直に、忍耐強く、そして希望をもって取り組んだことで、素晴らしい研究成果とノーベル賞受賞という輝かしい功績を残すことができました。お二人の「好きな言葉」に象徴されるような、「長い目で見ること」そして「別の視点で見ること」の大切さを、ノーベル賞受賞のニュースを通して実感することができました。

変化の激しい時代の中では、 性急に結果を求めたり、「タイムパフォーマンスの良さ」を求める、無駄な手間を省き、より効率的に物事を行うことを重視したりしがちです。しかし、腰を据えてあきらめずに続けること、そして回り道をしても様々な経験を積むことで成果を得られることがあります。子どもたちの毎日の学習や生活についても、今は芽が出ていなくても、こつこつと積み重ねることで、いつかは大きな実を結ぶことがあるでしょう。子どもの育ちも「長い目」で見たり、「別の視点」で見たりしていくことが大事であると改めて気付かされた令和7年でした。

参考：読売新聞、読売KoDoMo新聞、朝日小学生新聞

12月の校長室しゃべり場…12月9日(火)13:00～14:00で開催します。

ご来校される方は、前日までにご一報ください。お待ちしています！

◇教室や校舎内をきれいにする ◇教室や身のまわりの整理整頓をする

令和7年も締めくくりの月を迎えるました。学年や学級の仲間とともに学んだ教室等を、みんなで協力し、いつもより丁寧に清掃してほしいと思います。そして、すっきりとした気持ちで新しい年を迎えてほしいです。また、ご家庭でも年末の大掃除や、身のまわりの片付け等に取り組めるよう、ご指導をどうぞよろしくお願ひいたします。

連合音楽会

11月25日（火）に、ハ小の代表として連合音楽会に参加する5年生が、合唱「南風にのって」、合奏「一晩中踊り明かそう」の全校発表を行いました。緊張した様子も見られましたが、練習の成果を全校のみなさんの前で堂々と発表することができました。

連合音楽会本番でも、多くの人を前にしながら立派に演奏できました。練習を始めたころは、自分の演奏に精いっぱいまとまりきっていましたが、練習を重ね、友達と教え合ったり協力したりする中で、音も心も一つになりました。その成果が発揮でき、大きな達成感を味わっていました。



ユニセフ募金のお願い

12月17日(水)、18日(木)、19日(金) 3日間

- ・お金は、後日配布するユニセフのチラシを募金袋として使用いただき、入れて持たせてください。（昇降口で代表委員が回収します）
- ・募金額に規定はありませんが、ご家庭で話し合ってから持たせるようにご協力ください。

12月の行事予定【人権月間】

12月は人権月間です

本校では、12月を児童の人権意識の啓発を図るための「人権月間」としています。今年も「児童会・生徒会フォーラム」の活動を踏まえて、人権標語づくりを行います。例年、人権標語を校舎内階段に掲示することで人権意識を高め、自分を大切にしながら他者を尊重できる児童の育成を進めています。

1日の朝会で、人権擁護委員の村原町子様に「人権の話」をしていただいた後、標語づくりに取り組みます。最優秀・優秀作品を1月号の学校だよりで皆様にお知らせいたします。楽しみにお待ちください。

児童会・生徒会フォーラム

10月31日（金）にひかりプラザにて、児童会・生徒会フォーラムが行われました。本校からは、6年1組　さんと6年2組　さんが学校代表として参加しました。フォーラムでは、国分寺市の目指すまちの姿「誰もが幸せな未来を描くまち 人と人とがつながるまち 学びが循環するまち 国分寺」を実現するために、各学校でできることを考えました。活発な話し合いが展開され、具体的にどのような国分寺市にしていきたいのか考えることができました。2人とも積極的に意見を伝えたり、全体に発表したりしていて大活躍でした！

令和7年度 学校評価(最終評価)に関するアンケートのお願い

日頃より本校の教育活動にご理解とご協力をいただき、ありがとうございます。本校では、日頃の教育活動を適正に評価し、今後の活動をよりよいものにしていくために、保護者の皆様にもご協力いただき、学校評価を実施しています。1学期の中間評価に引き続き、スクールメールもしくはまなびポケットにご登録いただいている保護者の皆様には、Formsでの回答をお願いいたします。スクールメールとまなびポケットに、Formsで作成したアンケートを添付しますので、開いていただき各項目を選択して送信してください。詳細は、後日配布のお便りをご覧ください。

1月の主な予定

- 8日（木） 始業式 午前授業 水曜時程 集団登校
- 9日（金） 安全指導 給食始 午前授業 計測（6） 集団登校 避難訓練
- 13日（火） 計測（5） 長縄週間始（～17日）
- 14日（水） 計測（4）
- 15日（木） 5時間授業 学校保健委員会
- 16日（金） 計測（2） 長縄記録会
- 19日（月） 計測（1、3） 委員会活動
- 22日（木） 書き初め展始（～1月31日） 学校公開始（～1月24日） でんでんだいこ（1年）
- 24日（土） ふれあいコンサート 午前授業 水曜時程 学校公開終
- 26日（月） クラブ活動 笑顔と学びの体験活動プロジェクト（4年）
- 30日（金） 午前授業 書初め展終

